

部会・委員会紹介 | 第11回

資材部会

準会員で構成

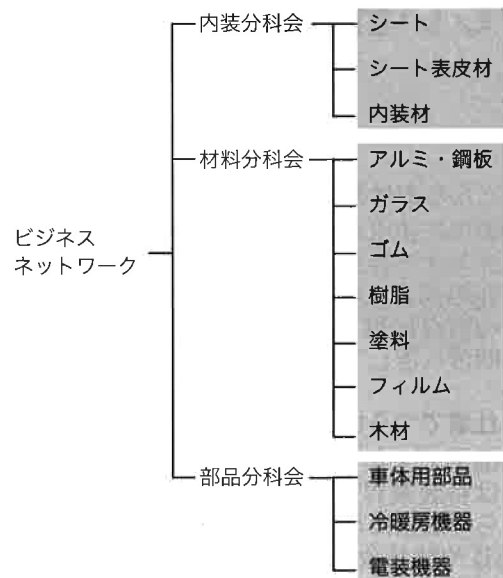
会員同志の強い連携でビジネスチャンスを掴む

1. 部会概要

1975年に準会員制度とともに設立。車体工業の近代化が進むにつれ車体工業会と車体部品メーカーとの強固な協力体制が求められ、素材部品メーカーを車体準会員として入会促進を図るとともに、資材部会が設立された。

会社規模や業種がさまざま、まとまりにくい面があり、1996年に「ビジネスネットワーク」を設置。専門分野ごとに3分科会13グループを設定し、現在に至っている。

この「ビジネスネットワーク」は、会員のより強い連携と架装メーカーへのビジネスチャンスをより積極的に展開し、車体架装業の発展に寄与することを目的としている。



2. 活動体制

現在の部会は93会員で、2008年度役員は以下のとおり。

部会長	杉本 眞 (レシップ㈱代表取締役 社長執行役員)
副部会長	福西紀雄 (天龍工業㈱代表取締役会長)
監事	菅原健吉 (泰平電気㈱取締役社長)
	清水貞夫 (㈱五光製作所常務取締役)
副分科会長	平本康富 (平本工業㈱代表取締役)
//	小澤賢記 (ゴールドキング㈱代表取締役社長)
//	榎本 徹 (㈱オージ取締役社長)
//	吉川徳雄 (㈱テンソー取締役副社長)
//	浦川 徹 (住江織物㈱上席執行役員)
//	加藤三省 (住友3M㈱技術サービス部マネージャー)
//	石原 寛 (日本板硝子㈱産業硝子グループ総括部長)
//	松岡義久 (ケラリオン㈱セールス&マーケティング本部 グローバルアフターマーケット担当本部長)



部会ホームページ

車体 NEWS に
掲載されている
「VOICE」

資材部会で制作した
「再帰反射材」
パンフレット

部会・委員会紹介 / 部長インタビュー

資材部会

杉本 眞 部長に聞く

(レシップ^株代表取締役 社長執行役員)エンドユーザーの立場で考え
製品、品質に反映させていく

●資材部会を取り巻く環境について教えてください。

ご存知のように、国内需要は低迷が続いており、また原材料の高騰もあり、当部会員の経営実態は大変厳しいものがあります。大・中型バス需要に関しては、主要バスメーカーのフルモデルチェンジでの商品力向上努力により何とか前年並みとなっていますが、トラック架装、特装車架装においては前年比15%程度の落ち込みが続いています。

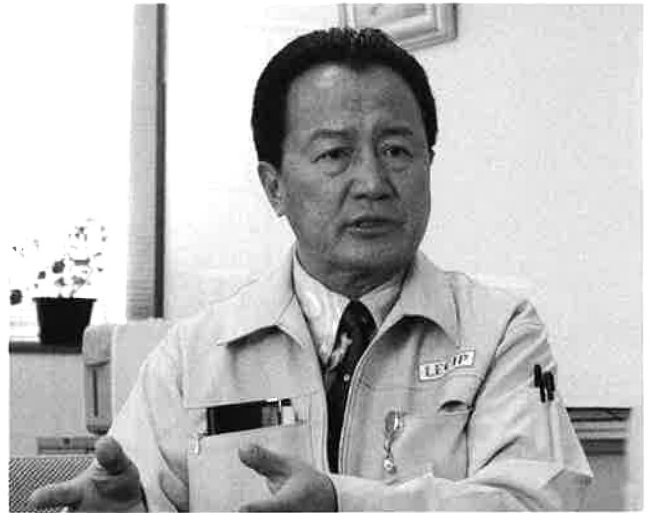
ただし、この台数減や原材料高騰による厳しさは、当部会員だけのことではなく、自動車業界全体の話です。すなわち一朝一夕に解決できる課題ではなく、会員個々の企業がそれぞれの立場で対応していかざるを得ない問題だと考えています。

また、最近は技術革新が続いており、技術開発が生き残り戦略ともなっています。具体的には軽量化のため、設計構造や材料の見直しやパスモのようなICカード活用機器の路線バスへの搭載などのように、IT化対応があります。

●資材部会の主要課題とその取り組みについて教えてください。

まずは「環境対応」があります。車体工業会の自主取り組みに沿って、鉛、六価クロム、カドミ等の環境負荷物質の使用削減を進めています。これは材料や工法の変更によりコストが上昇しますが、環境対応としてやむを得ないものとして納入先に認めていただいております。また最近では内装材からのVOC削減の重要性が高まっており、昨年度に業界全体で決定した部品単位でのVOC測定法を利用し始めています。更に架装メーカーさんには、塗装工程でのVOC削減のための塗料変更や塗装設備変更の提案もしています。

次に「法規や基準類変更への円滑な対応」があります。当部会はシートや灯火器、内装など専門家の集まりのため、他部会や他団体の規格策定委員会に多く参加していますが、当部会の意見フィードバックのためこれを充実させる必要があります。



また内装材難燃性材料をはじめ、最近ではノンストップバス標準仕様での床材、シート表皮材の規格を決め自主管理していますが、これらも充実させる必要があります。

●今後の計画や抱負についてお願いします。

われわれは部品専門メーカーの集まりで、お客様であるバスや車体架装メーカーさんからの性能、品質、価格等の要望を実現させていくのが使命です。その中で大事なことは、部品だけでなくシステムや車両全体の立場で考え、またエンドユーザーである運送会社やバス会社さん、更にはバスの乗客の皆様を忘れないことだと思います。例えばバスの乗客の視点での快適性、利便性を追求していくことで、商品価値も増えるだろうし、逆に無駄も省ける発見があるはずだと思います。それらを車体工業会の横の繋がりや資材部会ビジネスネットワークを通じてバスや車体架装メーカーさんに提案していきたいと思っています。

Profile

◆業務歴

- 1975年 丸紅^株 入社
- 1989年 株三陽電機製作所 入社
- 1990年 同社取締役 就任
- 1993年 同社代表取締役社長 就任
(2002年よりレシップ^株に社名変更)

◇車工会歴

- 2008年 5月 資材部会長 就任
理事 就任

◆趣味・嗜好

音楽・映画鑑賞、ジョギング

◆人物寸評

パワフルにしてスピーディ、かつ、緻密な構想力を持ち、ガッツなファイトとナイーブな感受性に溢れています。あらゆるジャンルの話題作りと頑強な体力作りには定評があります。正に身体全体が「好奇心」の固まりのような方です。歴史とお酒をこよなく愛し、家族を大切にされる頼りがいのあるスーパーリーダーであります。